

校長挨拶

“佐渡中等でよかった！佐渡中等だからよかった！”と思える6年間に

新潟県立佐渡中等教育学校のホームページを御覧いただき、大変ありがとうございます。

本校は、平成20年度に開校し、今年度16年目を迎えた中高一貫教育校です。開校以来「*Catch the WAVES!*」(夢を叶える波をつかめ!)を校是として掲げ、「佐渡の歴史と文化に誇りを持ち、豊かな知性と人間性を身に付け、世界的視野で活躍できる人の育成」を教育目標としています。

自分を向上させる英知(Wisdom)、将来の夢を描く大志(Aspiration)、これからの社会をたくましく生きていくための活力(Vitality)、様々なものに触れて心を育む感動(Emotion)、(S=Students, School, Sado)、この四つをつかむことにより確かな学力を身に付け、豊かな人間性と郷土愛を育めるよう、大自然の佐渡で生徒を親身に丁寧に支援する教育活動に取り組んでいます。

また、ユネスコスクールとして持続可能な社会の構築をめざし、環境保護、人権や民主主義、国際的な交流、異文化理解の取組として様々な体験活動を行っています。多くの楽しく充実した行事があり、前期課程では「総合的な学習の時間」に「佐渡未来学」とスクールカルチャー「能楽」を設定し地域の方々からも御協力いただき学習しています。後期課程4年生では海外研修旅行を実施します(今年度は3月に5年生と合同:シンガポール・マレーシア)。現地で語学研修や異文化理解を深める取組を行い、英語でのコミュニケーションを図り、自国や郷土佐渡の優れた文化や歴史をしっかりと学習し、誇りを持って研修します。自国や郷土のことを深く学習することこそが他文化を理解することに繋がると考えています。

このような教育活動をとおして、将来、予測できない、答えのない課題解決のために、生徒が主体的に考え、協働的に学び、時には自ら実際その場へ足を運び見聞を広げ、自分の五感を使った体験活動に取り組み探究することで、最適解を見つける力を育ててまいります。

また、SDGsを意識した地域課題に取り組み、将来幾多の困難にも対応できるための術(すべ)を身に付けるために、深く掘り下げて学ぶ「探究学習」を強化していきます。

さらに、保護者の皆様と連携し教職員一同「生徒第一」を合い言葉に教育にあたります。

具体的には、多様性を尊重して様々な価値観を認め合う雰囲気をつくり、かけがえのない命の大切さや、いじめを許さずいじめ見逃しゼロを訴え、他者への思いやりや自己肯定感の醸成等に努めます。そうすることにより、安全・安心な学校づくりをめざし、誰一人取り残すことなく、生徒がたくましく成長できるよう親身に丁寧に支援してまいります。

さて、本校をめざす皆さんは、いろいろな小学校から入学して来るので、「友だちができるだろうか、また、勉強は大丈夫だろうか」と不安に思うかもしれません。大事なのは向上心を持って学ぼうとする「勇気」です。新入生はオリエンテーション合宿を行い、仲間づくりや勉強の仕方について学習します。日々の授業等で分からないことがあれば先生方が丁寧に説明し、面倒見のいい学校づくりに心がけています。9月30日(土)には、わくわく体験入学(授業体験)を行いますので是非参加してください。学校選びの最終的な決断に向けて大いに参考になることと思います。教職員一同、皆さんが参加するのを楽しみにしています。

中高一貫教育の強みを生かした先取り学習や異年齢集団での学び合い、教え合いをとおして、夢の実現のために不可欠な学力を身に付け、充実した学校生活にしてまいりましょう。

このホームページを御覧いただき、本校への入学を考えている皆さんや、本校に関心のある方々にとって、本校についての理解を深める一助となれば幸いです。

令和5年4月



新潟県立佐渡中等教育学校長 白藤 恵一

